

## 第3章 保健福祉業務

保健福祉業務は主として、地域住民の健康増進及び保健福祉の向上をめざし、慢性疾患児等の専門的な母子保健業務、歯科保健業務、栄養・食生活対策推進業務及び小児医療援護、母子・父子・寡婦福祉資金の貸付、健康づくり、がん対策を行っている。



## 1 母子保健

### (1) 母子保健委員会

委員会は、厚木保健福祉事務所大和センター及び大和市、綾瀬市が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、各種の母子保健事業の課題の検討や実績等の分析評価を行うことにより、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的とする。

#### ア 母子保健委員会

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和6年2月15日 大和センター	1 厚木保健福祉事務所大和センター保健福祉サービス連携調整 会議母子保健委員会実施要領の改正について 2 令和6年度母子保健事業の計画について 3 医療的ケア児の在宅療養生活における地域課題について	15

#### イ 母子保健委員会部会

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和5年11月10日 厚木合同庁舎	医療的ケア児等の在宅療養支援 (厚木保健福祉事務所及びかながわ医療的ケア児支援センター県央 圏域ランチ会議と合同開催)	25

#### ウ 情報交換会（厚木保健福祉事務所と合同開催）

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和5年5月19日 厚木合同庁舎	第1回ランチコア会議 <sup>※</sup>	11
令和5年7月10日 厚木合同庁舎	第2回ランチコア会議	14
令和5年8月21日 大和市・綾瀬市	管内各市へのヒアリング	6
令和5年9月4日 厚木合同庁舎	第3回ランチコア会議	12
令和5年9月11日 オンライン	第4回ランチコア会議	10
令和5年10月23日 オンライン	第5回ランチコア会議	10
令和5年12月5日 オンライン	第6回ランチコア会議	13
令和6年2月19日 オンライン	第7回ランチコア会議	13

※令和5年度より母子保健委員会部会の下部組織として、ランチコア会議を設けた。

## (2) 管内母子保健事業連絡会

大和市・綾瀬市・管内児童相談所の保健師が、地域の母子保健事業を円滑かつ効果的に行い、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的に行った。

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和5年5月29日 大和センター	1 子育て世代包括支援センターにおける取組について 2 こども家庭センターの設置について 3 母子保健事業について	6

令和3・4年度未実施

## (3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

安心して妊娠・出産ができる環境を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、関係機関職員を対象とした連絡会の開催と支援の質の向上を図ることを目的とした事例検討会を開催した。

ア 妊娠・出産支援体制づくり連絡会

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和5年5月29日 大和センター	1 産科医療機関の状況について 2 行政機関の新規事業について 3 児童相談所からの情報提供 4 妊娠SOSかながわについて 5 新型コロナウイルス感染症関連について 6 情報交換	15

令和3・4年度未実施

イ 事例検討会 (再掲(5)妊娠期からの虐待予防支援事業)

開催年月日・会場	対 象	内 容	講 師	参加数
令和6年 2月29日 大和センター	管内母子保健及び 要保護児童対策地 域協議会担当保健 師 児童相談所子ども 支援課保健師等	精神疾患を抱える妊産婦・ 親への支援のための事例 検討「メンタル面での課題 を抱えている妊産婦・親へ の支援～事例検討から学 ぶ」	相州病院 医師 寺岡菜穂子	9

#### (4) 性と健康の相談センター事業に関すること

##### (旧 生涯を通じた女性の保健相談等事業)

男女や年齢を問わず、その健康状態に応じ的確に自己管理を行うことができるよう健康相談及び健康教育を実施した。

##### ア 健康相談

(ア) 一般相談 (旧 生涯を通じた女性の保健相談) (随時相談) 令和5年4月～令和6年3月

	相談方法 (実)		相談者 (延)			相談内容 (延)										事後指導 (実)			
	電 話	面 接	本 人	父 母	そ の 他	妊 娠	避 妊	不 妊	性 性	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染 症	泌 尿 器	そ の 他	助 言	受 診 勧 奨	そ の 他	
総数	5	4	1	4	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	5	0	0
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	5	4	1	4	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	5	0	0

(イ) 思春期相談 (随時相談)

令和5年4月～令和6年3月

	相談方法 (実)		相談者 (延)			相談内容 (延)									事後指導 (実)		
	電 話	面 接	本 人	父 母	そ の 他	身 体	性 性	妊 娠	病 気	友 人	家 族	学 校	そ の 他	助 言	受 診 勧 奨	そ の 他	
総数	6	6	0	4	2	0	0	5	0	1	0	0	0	0	5	1	0
男	6	6	0	4	2	0	0	5	0	1	0	0	0	0	5	1	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

##### イ 健康教育

(ア) 思春期セミナー

小・中・高校の教職員等を対象として、大和・綾瀬学校保健協議会との共催で講演会を実施した。

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和5年12月22日 大和センター	思春期世代のネットやゲーム依存～私たちができる対応方法について～	独立行政法人 国立病院機構久里浜医療センター インターネット治療部門 臨床心理士・公認心理士 北湯口 孝	24

(イ) 思春期セミナー講師派遣事業

思春期の生徒に対して講師を派遣し、望まない妊娠の予防等を目的とした講演を実施した。

開催年月日	会 場	講 師	参加数
令和6年2月22日	綾瀬市立城山中学校	林間クリニック 医師 南渕芳	207
令和6年2月26日	綾瀬市立綾北中学校	林間クリニック 医師 南渕芳	197

(ウ) 性と健康の健康教育

男女問わず、性と妊娠に関する正しい知識の普及を図るため、健康教育を実施した。

開催年月日・会場	対象	内 容	参加数
令和5年4月21日 オンライン	保健所実習生	大切なあなたのからだ	44
令和5年9月8日 オンライン	保健所実習生	大切なあなたのからだ	24

(5) 望まない妊娠等に関する相談事業（妊娠SOSかながわ）

望まない妊娠に対する相談について、媒体の配布等、普及啓発を行った。

ア 妊娠SOSかながわ普及啓発

普及啓発先	内 容	実績
管内中学校、施設等	ポスター、カードを配布	ポスター 32 カード 2,310

(6) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業

児童虐待予防の体制整備のため、妊娠期養育支援連絡票の活用状況の確認と、医療機関との連絡会、県次世代育成課と共催で関係機関向けに研修会を開催した。

ア 妊娠期養育支援連絡票（令和4年度）

	大和市	綾瀬市	合計
妊娠期養育支援連絡票	254	119	230

イ 医療機関との連絡会

医療機関と行政が効果的に連携を図るために、今年度は、精神疾患を有する妊婦の産科入院対応が可能である北里大学病院と連絡会を開催した。

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和5年10月18日 大和センター	1 北里大学病院の現状・体制について 2 市町村の母子保健事業について 3 児童相談所の相談件数について 4 今後の連携支援に向けた課題～病院・地域へ要望等 5 その他の情報交換	16

## ウ 研修会

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和5年11月21日 大和センター	乳幼児揺さぶられ症候群（SBS） 予防プログラム医療機関等出張 講座（次世代育成課と共催）	認定NPO法人チャイルドフ ァーストジャパン理事長・ 医師 山田不二子	21
令和5年12月27日 美和レディースクリニック	乳幼児揺さぶられ症候群（SBS） 予防プログラム医療機関等出張 講座（次世代育成課と共催）	認定NPO法人チャイルドフ ァーストジャパン理事長・ 医師 山田不二子	11
令和5年9月7日 綾瀬市保健福祉プラザ	乳幼児揺さぶられ症候群予防	職員	19
令和5年12月7日 大和センター	精神科医療の介入が必要となる 妊産婦とは～精神科産科併設医 療機関の視点から (厚木保健福祉事務所と共催)	北里大学 医学部 精神科学 主任教授 稲田健	30

## エ 事例検討会（再掲(3)妊娠・出産体制づくり事業）

令和6年2月29日 大和センター	精神疾患を抱える妊産婦・親への 支援のための事例検討「メンタル 面での課題を抱えている妊産婦・ 親への支援～事例検討から学ぶ」	相州病院 医師 寺岡菜穂子	9
---------------------	--	------------------	---

## （7）養育支援事業

発達や発育等の障害や疾病を持ち、長期に療養を必要とする児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、支援を行った。

### ア 訪問指導

	小児慢性 特定疾病 対象児	長期療養児	合計
実数	11	1	12
延数	32	1	33

## イ 集団指導

### (ア) 疾病・障害児等の家族会

開催年月日	教室名	内 容	講師等	参加者	
				保護者	支援者
令和5年 7月7日 オンライン	医療的ケア児の 家族交流会	・らいおんハートから だの児童デイサービ ス大和の紹介 ・情報交換	らいおんハートからだの 児童デイサービス大和 看護師 岩崎温子	4	3
令和5年 10月16日 オンライン併用 ※	医療的ケア児の 家族交流会	・NPO 法人はるの紹 介 ・情報交換	NPO 法人はる 理事長 新田文恵	3	3
令和6年 1月22日 オンライン	医療的ケア児の 家族交流会	・情報交換	—————	3	4

※保護者計3名（対面2名、オンライン1名）、支援者計3名（対面3名）

## ウ 療育体制の整備

開催年月日・ 会場	名 称	内容	講師	参加数
令和5年 11月10日 厚木合同庁舎	医療的ケア児等 の在宅療養支援 研修会	保育園での医療的ケ ア児～顔の見える関 係の第一歩	訪問看護ステーション もみじ 所長(医療的ケ ア児等コーディネータ ー) 今堀亜紀	24

(厚木保健福祉事務所及びかながわ医療的ケア児支援センター県央圏域相談センターとの合同開催)

## 2 健康づくり・がん対策

### (1) がん検診普及啓発セミナー事業

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、管内のがん検診受診率の向上を目指し、市町村、関係団体等と協働し、地域のニーズに応じた「がん検診普及セミナー」を実施した。

また、学生や窓口来所者等に、がん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診の必要性について周知した。

がん検診普及啓発リーフレットの窓口配架や相談来所者等への配布 合計 172 部

### (2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

がん検診受診率の向上を目指し、介護保険指定事業者等指導や特定給食施設指導事業等の開催に併せ、がん検診受診促進リーフレット並びに近郊市町村のがん検診受検内容や窓口についてのチラシを配布し、従業員やその家族の受診促進を図った。

リーフレット配布 20 施設 644 部

### (3) 健康増進事業の自己評価及び糖尿病重症化予防事業市町村支援

市健康増進事業及び糖尿病重症化予防事業について、評価表に基づき前年度の実施状況を確認した。

#### ア 健康増進事業の自己評価に係るヒアリング

開催年月日	内 容	出席者
令和5年7月14日	令和5年度健康増進事業の自己評価に係るヒアリングを実施	大和市・綾瀬市 保健師、管理栄養士 当センター 保健師

#### イ 糖尿病重症化予防事業に係るヒアリング

開催年月日	内 容	出席者
令和5年11月15日	令和5年度の実施結果及び事業評価、今後の取組について	大和市・綾瀬市 事業担当者 当センター事業担当者

### (4) 国保保健事業市町村支援

市のデータヘルス計画及び市の高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について支援した。県高齢福祉課主催「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援」に同席した。

### (5) 健康づくりのためのデータ活用事業

保健医療データなどを活用し、県と市が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、未病改善、健康づくり施策のさらなる推進をはかるため「地区別研修」及び市町村支援を実施した。

#### ア 地区別研修

開催年月日	内 容	講 師	参加数
令和6年2月2日	健診・保健指導にナッジを応用するヒント	帝京大学大学院 教授 福田吉治 帝京大学看護学科 非常勤講師 杉本九実	19

#### イ 市町村支援

綾瀬市の健康増進計画の運動に関する取組の実施方法及び評価の見直しについて、個別に支援を行った。

### 3 歯科保健

#### (1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、厚木保健福祉事務所大和センター管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について、関係者が協議、意見交換することにより、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図る。

##### ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催年月日 会場	内 容	出席数
令和6年 1月25日 大和センター	1 議題 (1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会設置要領の改定について (2) 令和6年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について 2 報告 (1) 令和5年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について (2) 神奈川県域市町村別3歳児歯科健診結果(平成30年～令和4年度)	11

##### イ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会小委員会

開催年月日 会場	内 容	出席数
令和5年 6月30日 大和センター	1 報告 (1) 令和4年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について 2 議題 (1) 令和5年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について ア 普及啓発リーフレットについて (ア) 「フッ素入り歯みがき粉を使ってむし歯予防・むし歯の原因と予防」のリーフレット (イ) 「歯周病は万病のもと・歯のみがき方」のリーフレット (2) 歯科に関する確認事項と助言・対応について	6
令和5年 11月30日 大和センター	1 報告 (1) 令和5年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について 2 議題 (1) 令和5年度生活困窮家庭(生活保護世帯)幼児等のむし歯予防の取組、評価のためのアンケートの実施について (2) 令和6年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会の取組について (3) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会取組スケジュールの改定について	6

#### (2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業(継続歯科検診)

重度う蝕児の減少を図ることを目的に、市の幼児歯科健診事業等と連携をとり、重度う蝕につながるリスク要因を保有している幼児を対象に、継続的な歯科検診、保健指導及び予防処置を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数			予防処置者数（延）			
	初診数	再診数	総数	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	総数	
75	103	294	397	369	3 歯まで 10	4 歯以上 15	394

初診の状況

把握事業名	初診者数	紹介事由										受診結果					
		う蝕の状況				生活習慣等から見たリスク要因（複数計上）						う歯の精検結果			対処分類		
		う歯あり	う歯注意病変	う歯なし	不明	離乳完了の遅れ	リスク食品頻回摂取	リスク飲料頻回摂取	口含み就寝等の習慣	その他	う歯あり	う歯注意病変	う歯なし	非ハイリスク児	リスク解消児	ハイリスク児	
大和市	1歳6か月児歯科健診	56	3	9	44	0	33	18	29	0	6	7	5	44	0	0	56
	2歳児歯科相談	9	0	1	8	0	3	4	7	1	2	2	0	7	0	0	9
	その他	2	0	0	1	1	1	2	2	0	0	0	1	1	0	0	2
綾瀬市	1歳6か月児歯科健診	15	0	2	13	0	10	5	11	0	2	4	1	10	0	0	15
	2歳児歯科健診	15	0	1	14	0	2	9	9	0	4	1	4	10	0	0	15
保健福祉事務所把握		6	0	0	0	6	0	2	3	0	2	1	0	5	0	0	6
総数		103	3	13	80	7	49	40	61	1	16	15	11	77	0	0	103

(3) 障害児者等歯科保健事業

ア すこやか療育歯科相談

発達の遅れや慢性疾患・障がいがある乳幼児を対象に、検診、保健指導、予防処置の実施及び管理栄養士、保健師と連携して食べ方相談を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数		予防処置者数（延）			
	実人員	延人員	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	総数	
38	27	87	50	3 歯まで	4 歯以上	53
				2	1	

実施内容内訳（延件数）

歯科検診	歯科保健指導	摂食相談	栄養士相談	保健師相談
78	78	37	15	7

イ 摂食機能発達支援研修（食べる機能の講習会）

摂食機能の発達支援の理解を深め、関係機関との連携強化をはかることを目的に、保育所職員等を対象に「食べる機能の講習会」開催した。

開催年月日 会場	内 容	講 師	参加数
令和5年 12月8日 大和センター	乳幼児の口腔機能発達とその支援	昭和大学歯学部口腔衛生学講座 講師 内海明美	32

（４）在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅で療養する障害児等の訪問による歯科検診、食べ方相談等を行った。

実施回数	訪問数（延数）
10	13

（５）歯周病予防対策事業

歯周病予防に効果的な歯間部清掃用具の正しい使用方法等について実技指導を行った。

実施回数	人 数
2	20

（６）歯科保健普及啓発事業

全身の健康の視点に立った口腔の健康づくりの一環として、健口かながわ5か条の普及を行った。

普及対象	母 子	学童・生徒	成 人	高齢者	不明	総数
普及人数	189	0	5	105	451	751

（７）オーラルフレイル健口推進員養成事業

オーラルフレイル健口推進員（\*1）の養成を動画視聴研修で行うとともに、自主的な活動を円滑に実施できるよう、育成研修を行った。

\*1 オーラルフレイル予防、8020 運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するため、口腔機能向上等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施する者

ア 養成研修（動画視聴研修）

実施年月日 会場	参加者 延べ人数	参加者内訳（実人数）					
		オーラルフレイル健口推進員					その他
		健康普及員	食生活改善 推進員	介護予防 サポーター	その他	小計	
令和5年 11月10日 大和センター	19	13	6			19	

イ 育成研修

実施回数	参加者 延べ人数	参加者内訳（実人数）					
		オーラルフレイル健口推進員					その他
		健康普及員	食生活改善 推進員	介護予防 サポーター	その他	小計	
4	79	13	10	10	5	38	1

実施年月日 会場	内 容	参加数
令和5年 8月25日 大和センター	1 「大和市のフレイル予防」 講師 大和市保健師 2 「歯と口の健康について（オーラルフレイル）」 講師 当所歯科医師 3 口腔機能の再確認と健口体操の実習 講師 当所歯科衛生士	19
令和5年 10月4日 大和センター	1 「栄養からみたフレイル予防」 講師 大和市管理栄養士 2 「歯と口の健康について（口腔の健康）」 講師 当所歯科医師 3 お口の機能チェックと健口体操の実習 講師 当所歯科衛生士	18
令和5年 11月29日 大和センター	1 受講修了書の授与 2 「健口体操の意義と効果」 講師 当所歯科医師 3 健口体操の実習 講師 当所歯科衛生士 4 先輩オーラルフレイル健口推進員の実演披露 5 媒体作成（舌体操）	14
令和6年 2月28日 大和センター	1 「お口の健口体操を体感しよう」 講師 健康運動指導士 原眞奈美 2 グループワーク（お口の健口体操普及活動について～原先生に アドバイスをもらおう～）	28

ウ 支援体制の整備（活動支援）

回 数	内 容	人 数
2	実施方法等助言	2

## (8) フッ化物洗口普及啓発事業

永久歯が萌出する幼児のう蝕予防対策として効果的なフッ化物洗口を普及させるため、関係機関と連携し、家庭内フッ化物洗口の情報普及を図った。

開催年月日	対 象	参加数
令和5年11月12日	歯科医師会イベント参加者	64

## (9) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時の地域歯科口腔保健に係る体制づくりを促進するため、厚木保健福祉事務所と合同で研修会を開催した。

開催年月日	内 容・講 師	参加数
令和6年 3月21日 オンライン 開催	1 「災害時の県央地域の被災想定と県の災害対策」 講師 県央地域県政総合センター総務部県民・防災課 職員  2 「災害時の歯科対策の基本的な考え方と全国での取組事例」 講師 東北大学大学院市学研究科 世界展開力強化事業推進室 中久木康一  3 「災害時の行政、歯科医師会の役割」 講師 東京都多摩立川保健所 歯科保健担当課長 柳澤智仁	43

## (10) 人材育成

歯科保健に係わる医療、保健、福祉の関係者や地区活動を実践している団体等を対象に、研修や講習会等を実施した。

### ア 地域歯科衛生士会

開催年月日 会場	内 容・講 師	参加数
令和5年6月29日 大和センター	発達障害児と歯科 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	16
令和5年10月26日 大和センター	乳幼児のう蝕予防の考え方 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	13

### イ 歯科衛生士学校実習生

実施日数	人 数
2	5

### ウ 綾瀬市職員研修

生活困窮家庭児の歯及び口腔の健康づくりを推進するため、綾瀬市福祉総務課ケースワーカーを対象に研修を行った。

開催年月日 会場	内 容	参加数
令和5年10月27日 綾瀬市役所	歯と口腔の健康	5

エ その他

実施年月日	内 容	人 数
令和5年6月14日	県新規採用歯科医師歯科保健行政実務研修	1
令和5年5月17日	管理栄養士学生実習生	3

## (11) 健康教育

ア 大和綾瀬地域児童相談所にて児童・生徒等を対象に歯科健康教育を実施した。

開催年月日	内 容	参加数
令和5年5月30日	1 むし歯予防の講話 2 模型を用いた歯みがき指導	32
令和5年10月5日	1 むし歯予防の講話 2 模型を用いた歯みがき指導	37
令和6年2月29日	1 むし歯予防等の講話 2 歯みがき、歯間清掃指導・実習	43
計 3回		112

## (12) その他歯科検診・歯科相談等

関係機関からの依頼、電話や来所による歯科検診、相談等を実施した。

実施回数	実施数
11	15

## 4 栄養・食生活

### (1) 特定給食施設等指導

ア 特定給食等指導事業

健康増進法等に基づき、給食施設に対して栄養管理の実施について必要な助言、指導を行うとともに、給食利用者及び従業員の健康の保持・増進及び生活習慣病予防の推進、健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進した。

(ア) 給食施設個別指導

給食施設に対し、健康増進法第18条第1項第2号に基づき個別に指導、助言を行った。

			管理栄養士のみの 施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみの 施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
			施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校	01	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	02	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	1	1	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		2	2	0	0	0	0	0	0
1回300 食以上 又は1 日750 食以上 (指定 施設① を除く) ②	学 校	01	5	5	6	6	2	1	0	0
	病 院	02	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	0	0	1	1	2	2
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		6	6	6	6	3	2	2	2
1回100 食以上 又は1 日250 食以上 (①、 ②を除く) ③	学 校	01	0	0	0	0	0	0	2	0
	病 院	02	0	0	6	6	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	3	0	2	1	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	04	5	2	7	1	0	0	0	0
	児童福祉施設	05	2	1	2	2	15	13	2	2
	社会福祉施設	06	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	07	0	0	0	0	3	2	16	6
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		10	3	17	10	18	15	20	8
そ の 他 の 給	学 校	01	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	02	1	1	1	1	0	0	0	0
	介護老人保健施設	03	0	0	1	1	0	0	0	0
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0

食 施 設	老人福祉施設	04	2	1	1	0	0	0	2	0
	児童福祉施設	05	12	2	6	2	27	8	7	2
	社会福祉施設	06	2	0	2	0	1	0	5	0
	事業所	07	2	1	0	0	2	1	8	3
	寄 宿 舎	08	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	2	0	0	0	6	2	14	2
	計		21	5	11	4	36	11	36	7

(イ) 給食施設講習会・種別講習会

給食施設の従事者及び管理者等に対し、講習会を実施し栄養管理の向上を図った。

種別	開催年月日 会場	内 容	講 師	参 加 施設数	参 加 者 数
全体 講習 会	令和6年 2月14日～3月5日 オンライン開催	目標栄養量の設定 と献立作成	神奈川県立保健福祉大学 栄養学科 准教授 駿藤晶子	54	97
種別 講習 会	令和5年10月12日 大和センター	栄養情報提供書（お 食事連絡票と栄養 サマリー）の活用	みどり野リハビリテーション病院 管理栄養士 特別養護老人ホームひまわりの郷 管理栄養士 有山由紀子	16	17
	令和5年 11月6日～11月30日 オンライン開催	食を通じた安全対 策と生活習慣病予 防	独立行政法人労働者健康安全機構 神奈川産業保健総合支援センター 産業保健専門職 西尾泉 産業保健相談員 平澤芳恵	4	12
	令和5年12月8日 大和センター	乳幼児の口腔機能 発達とその支援	昭和大学歯学部 口腔衛生学講座 講師 内海明美	20	25
総 数				94	151

イ 栄養改善普及運動（スマイルスリー）

全事業所を対象にかながわ健康プラン21（第2次）の推進を目指し、「そろえて食べてスマイルスリー」～主食・主菜・副菜をそろえた食事～を合言葉に給食を通じた健康づくりを行った。

開催年月日 会場	内 容	対象施設数	参加施設数
R5年8～10月 (ポピュレーション) 管内各事業所	統一標語 「そろえて食べてスマイルスリー」 ～主食・主菜・副菜をそろえた食事～ 取り組み内容 ＜ポピュレーションアプローチ事業所＞ ・健康づくりに関するポスターの周知	事業所 35施設 海上自衛隊 1施設	ポピュレーション 36施設
R5年9月20日 (ハイリスク) 管内対象事業所	＜ハイリスクアプローチ事業所＞ ・望ましい野菜および塩分の摂取量につ いて（ブース展示等）。		ハイリスク 1施設

※対象施設の内1施設はハイリスク・ポピュレーションアプローチのいずれも実施

## (2) 地域食生活対策推進協議会

「かながわ健康プラン 21（第3次）」及び「第4次神奈川県食育推進計画（食みらい かながわプラン 2023）」の栄養・食生活対策の目標達成に向けて、医療機関、学校、福祉施設、食生活改善関係団体、民間企業等関係機関等が連携し、地域の特性や実情に応じた栄養・食生活改善活動の方策を企画・実施し、さらに評価について検討する。

### ア 地域食生活対策推進協議会

#### 【協議会】

開催年月日 会場	内 容	出席数
令和6年2月22日 大和センター	1 実施要領の改正について 2 令和6年度計画について 3 令和5年度事業報告	12

#### 【作業部会】

開催年月日 会場	内 容	出席数
令和5年8月7日 12月14日 大和センター	1 令和5年度事業計画及び報告について 2 お食事連絡票の周知について 3 介護支援専門員との連携について	10 6

## (3) 市町村支援

### ア 管内行政等栄養士連絡会

栄養改善業務を円滑かつ効率的に実施するために連絡調整会議を行った。

開催年月日 会場	回数	内 容	出席数
令和6年3月15日 大和センター	1	1 管理栄養士課程臨地実習について 2 食生活改善推進団体連絡協議会の支援について等	8

### イ 地域保健活動推進研修事業

食育及び栄養・食生活対策を推進する市町村及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

開催年月日 会場	内 容	講 師	参加数
令和5年12月8日 大和センター	乳幼児の口腔機能発達とその支援	昭和大学歯学部 講師 内海明美	7

※給食施設種別講習会と同時開催とした

## (4) 人材育成

### ア 地域活動栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士の指導・活動支援及び県内管理栄養士養成課程の学生の指導を行った。

(ア) 地域活動栄養士指導・活動支援

区 分	開催回数	参加延人数
在宅栄養士研修	2	5
栄養士みつわ会支援	6	46

(イ) 管理栄養士課程実習生指導

養成施設名	コース数	学生人数	期 間
県立保健福祉大学	1	3	令和5年5月15日～5月19日
鎌倉女子大学	1	3	令和5年6月5日～6月9日
神奈川工科大学	1	3	令和5年9月4日～9月8日
関東学院大学	1	3	令和6年2月5日～2月9日
相模女子大学	1	3	令和6年2月26日～3月1日

イ 食生活改善推進員リーダーの育成

食生活改善推進団体「なごみ会」等が組織的に活動を展開できるように、リーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会への支援を行った。

指導回数	延人数
22	275

(5) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 専門的栄養相談

疾病を有する患者に対して、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。

	難病	ハイリスク児	その他	計
相談件数	1	1	8	10

イ 食生活支援担当者研修会

地域で食生活支援に係わる医療や福祉、職域等の関係者を対象に研修を行った。

開催年月日	内 容	講 師	参加数
令和5年 10月20日 オンライン併用	地域の要介護者の食生活をサポート ～要介護者の栄養管理のためにケアマネジャーと管理栄養士の連携を進める～	桜が丘中央病院 栄養科長 森谷 玲子 南大和クリニック居宅介護支援事業所 介護支援専門員 堀優子 あやせ介護支援専門員協会 会長 佐藤明	対面 9 オンライン15 合計24

(6) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

食品製造業者に対し、適正な栄養表示方法を指導するとともに、消費者に健康保持・増進及び生活習慣病予防を目的として、栄養表示の活用について普及・啓発を行った。

ア 消費者に対する普及啓発講習会

対 象	回 数	人 数	内 容
消費者	2	27	食生活改善推進員養成講座で講話

イ 個別相談・指導（事業者に対する表示適正化指導）

		健康増進法			食品表示法			総数
		特別用途食品	特定保健用食品	虚偽誇大表示	栄養成分表示	栄養機能食品	機能性表示食品	
事前相談・指導	件数				1			1
	延回数				1			1
適正化指導 (改善指導)	件数				2			2
	延回数				3			3

(7) 情報の収集・整理分析及び提供

ア 国民健康・栄養調査

対 象 地 区	実施時期	対象世帯数 (人数)	調 査 内 容	実施世帯数 (人数)
大和市大和東 深見 下鶴間	令和5年 11月	19世帯(40人) 13世帯(30人) 20世帯(30人)	栄養摂取状況調査 身体状況調査 生活習慣調査	9世帯(20人) 2世帯(5人) 2世帯(4人)

\* 県民健康・栄養調査も併せて実施

5 小児医療援護

対象となる疾病にかかっており、厚生労働大臣が定める疾病の程度である18歳未満の児童等に対し、医療費の一部を助成した。(18歳到達時点で認定されており、引き続き治療が必要と認められる場合は、20歳未満まで継続可能)

ア 小児慢性特定疾病医療費助成(16疾患群、788疾病)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	悪性 新生 物	慢性 腎 疾 患	慢性 呼 吸 器 疾 患	慢性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	を 伴 う 症 候 群 染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化	皮 膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	総 数
大和市	28	8	2	30	21	7	10	6	9	2	23	21	3	2	3	1	176
綾瀬市	16	2	2	14	4	6	3	3	3	1	8	8	0	1	0	0	71
総数	44	10	4	44	25	13	13	9	12	3	31	29	3	3	3	1	247

(重複あり)

## 6 母子・父子・寡婦福祉資金

### (1) 貸付事業

母子・父子・寡婦家庭の生活安定と経済的自立の促進、児童の健全な育成を図るために必要な母子・父子・寡婦福祉資金の貸付の決定を行った。(R6.3月末現在)

		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	総数
大和 市	母子								1	1	4			6
	父子													
	寡婦													
綾瀬 市	母子			3					1	4	6	1		15
	父子										2			2
	寡婦													

## 7 介護保険

### (1) 介護保険指定事業者等指導

介護保険制度の円滑な推進を図るために、管内に事業所を有する介護保険事業所のうち施設及び居宅サービスの医療系サービスが含まれる事業所に対して、厚木保健福祉事務所の実施指導に当所の専門職（保健師・栄養士）が同行し、指導を実施した。

区 分		大和市		綾瀬市		合計	
		介護	予防	介護	予防	介護	予防
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	1	/		/	1	/
	訪問看護	2	2			2	2
	通所介護	2	/		/	2	/
	通所リハビリテーション	1	1			1	1
	短期入所生活介護	2	2			2	2
	短期入所療養介護	1	1			1	1
	特定施設入居者生活介護	1	1	1	1	2	2
	計	10	7	1	1	11	8
介 護 保 険 施 設	介護老人福祉施設	2	/		/		/
	介護老人保健施設	1	/		/		/
	計	3	/		/		/
合 計		13	7	1	1	11	8

\*担当分の事業所を計上。

